

青森県における令和4年度分PRTTR集計結果



1 届出事業所数

令和4年度は、対象事業所から計397件の届出がありました。前年度分と比べると、16件減少しています。

全国では、計32,209件の届出がありました。

青森県 (件)	397	○対象物質 ・トルエン、ダイオキシン類など462物質 ○対象事業者 ・製造業、廃棄物処分業など57業種を営む事業者 ・常時使用される従業員が21人以上の事業者 ・第一種指定化学物質のいずれかを1年間に1トン (特定第一種指定化学物質は0.5トン) 以上取り扱う事業者など。
上位5業種		
①燃料小売業	198	
②下水道業	41	
③一般廃棄物処理業	39	
④電気機械器具製造業	25	
⑤石油卸売業	14	
全 国 (件)	32,209	

2 届出排出量・移動量

令和4年度は、排出量合計351トン、移動量合計1,007トン、総排出量・移動量は1,358トンであり、前年度分と比べると、排出量は6トン減少、移動量は297トン減少、総排出量・移動量は303トン減少しました。

年 度	排 出					移 動			総排出量 ・移動量
	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
R4	258.1	93.0	0.0	0.0	351.1	1,006.7	0.3	1,007.0	1,358.1
	19.0	6.8	0.0	0.0	25.9	74.1	0.0	74.1	100.0
R3	256.7	100.1	0.0	0.0	356.7	1,303.8	0.3	1,304.1	1,660.8
	15.5	6.0	0.0	0.0	21.5	78.5	0.0	78.5	100.0

※各欄の上段は排出量又は移動量(単位:トン)、下段は総排出量・移動量に占める割合(%)を示す。

※四捨五入により表示しているため、合計と一致しない場合がある。

3 届出排出量・移動量の多い物質

届出排出量・移動量の多い上位5物質の合計は990トンで、総排出量・移動量1,358トンの約73%に当たります。

内訳は、次のとおりです。

順 位	物質名称	総排出量・ 移動量(トン)	構成比 (%)	用途
①	トルエン	456.9	33.6	合成原料、溶剤、ガソリン等
②	マンガン及びその化合物	202.4	14.9	電池、脱酸素剤、酸化剤等
②	キシレン	148.5	10.9	合成原料、溶剤、ガソリン等
④	エチルベンゼン	105.9	7.8	溶剤等
⑤	ほう素化合物	76.8	5.7	合成原料

4 平成29年度～令和4年度の届出状況

把握 年度*	届出数 (件)	排出量 (トン)	移動量 (トン)	排出量・移動量上位物質				
				①	②	③	④	⑤
H29	430	440.4	819.8	マンガン 及びその 化合物	トルエン	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
H30	423	430.9	909.5	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
R1	419	398.9	1,164.2	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
R2	417	348.7	1,235.5	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	ほう素 化合物	エチル ベンゼン
R3	413	356.7	1,304.1	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	ほう素 化合物	クロロ ベンゼン
R4	397	351.1	1,007.0	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物

*H29～R4年度の届出数、排出量及び移動量は、R5年度に受理した事業者からの変更届等をもとに修正したものの。